

---

# 2014年3月期 決算説明会資料

## ～計数の概要について～

---

2014年6月2日

稲畑産業株式会社

取締役執行役員

横田 健一

## <売上高及び利益において過去最高を更新>

**売上高： 5,611億円** 対前期比 **+16.9%**

円安の影響(+679億円)に加え、  
アジア地域を中心に海外での売上高が増加

**営業利益： 109億円** 対前期比 **+40.8%**

主力の情報電子事業や合成樹脂事業の収益が好調に推移

**経常利益： 124億円** 対前期比 **+29.7%**

営業利益の増加により改善

**当期利益： 86億円** 対前期比 **+30.7%**

営業利益の増加、関係会社株式売却益が発生し、増加

# 2014年3月期 連結決算総括

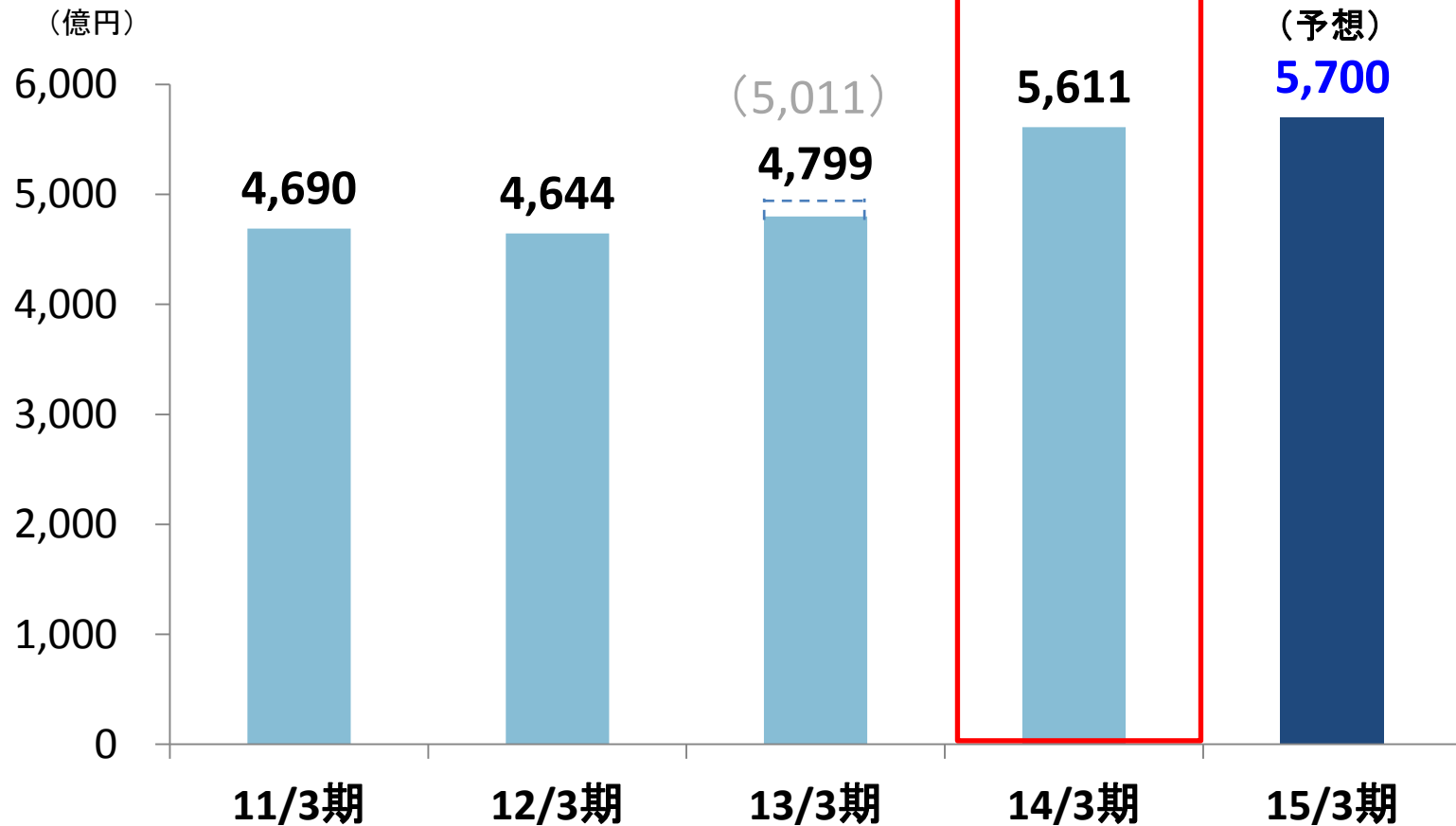


(億円)

	13/3期	14/3期 (A)	対前期比増減		2013年11月8日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	4,799	5,611	+812	+16.9%	5,500	102.0%
営業利益	77	109	+31	+40.8%	105	104.2%
経常利益	96	124	+28	+29.7%	115	108.3%
当期純利益	66	86	+20	+30.7%	85	102.0%
為替レート USD/円	79.81	100.17	+20.36		97.75	

(注) 14/3期より「在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更」を行ったため、13/3期について、当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しています。(本資料内、以下同様)

# 売上高の推移



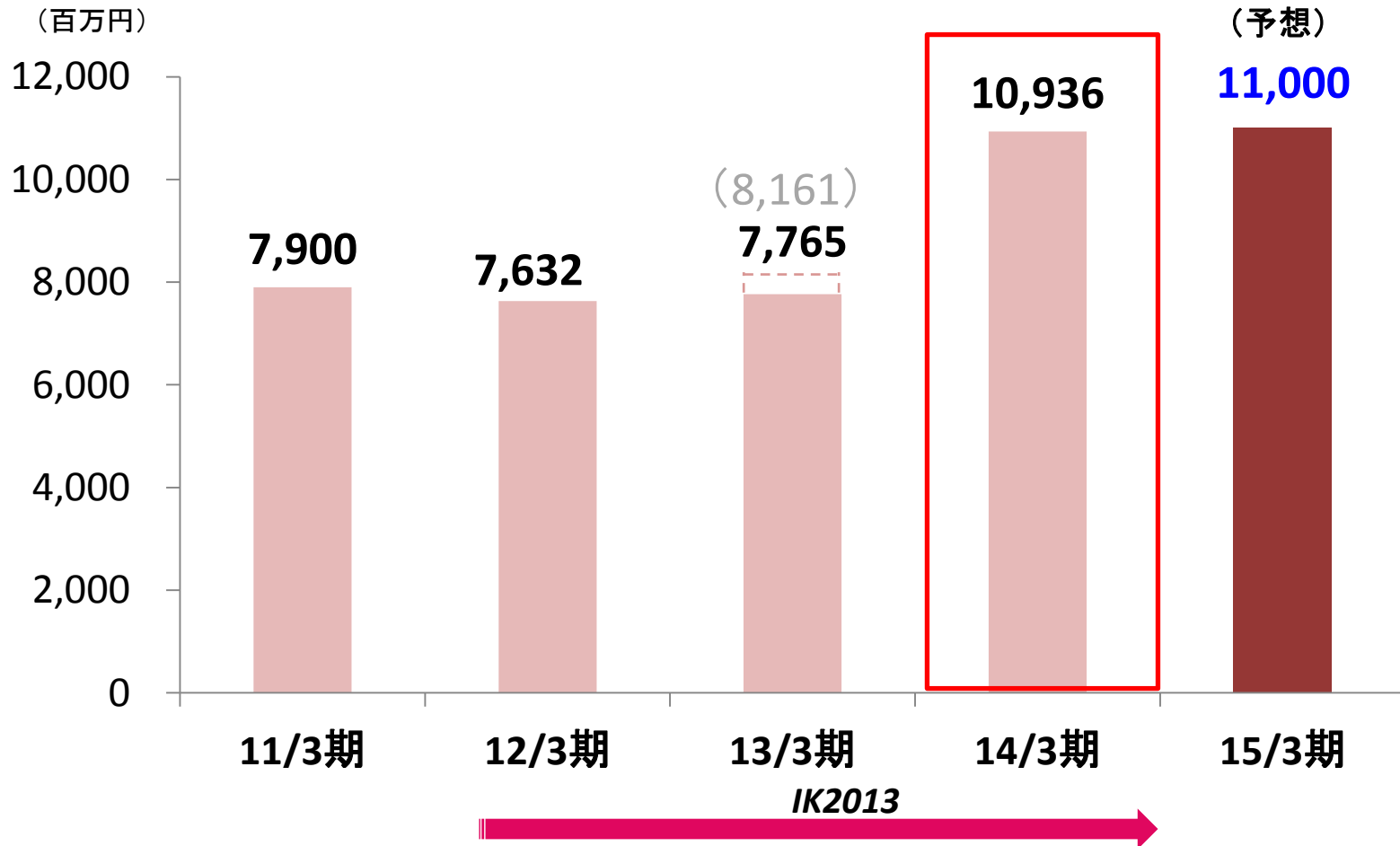
(参考)



	11/3月期	12/3月期	13/3月期	14/3月期	15/3月期
為替レート USD/円	81.49	77.74	79.81	100.17	100.00

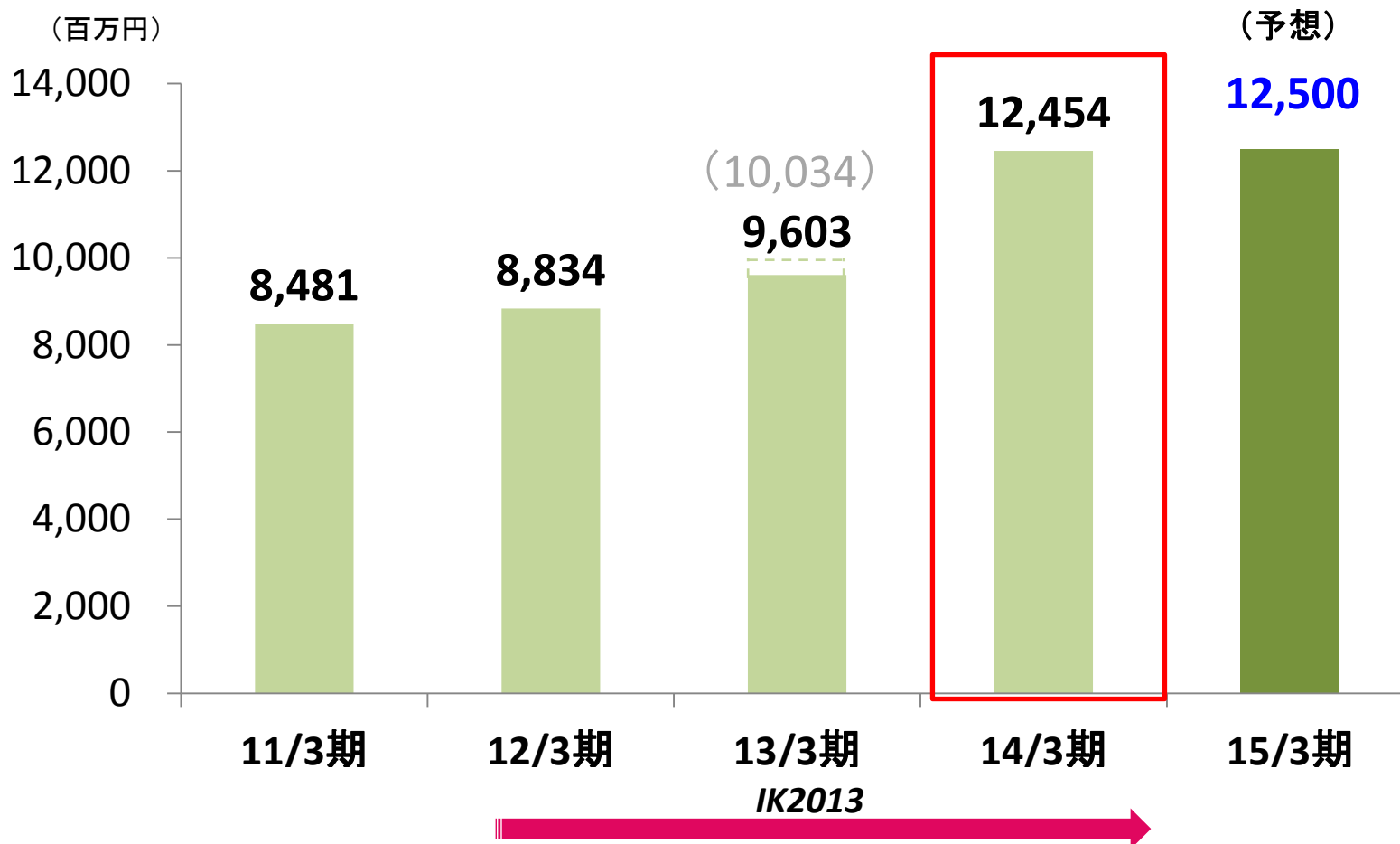
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。  
 13/3期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期及び12/3期については、遡及適用をしておりません。  
 (カッコ内は遡及適用前)

# □ 営業利益の推移



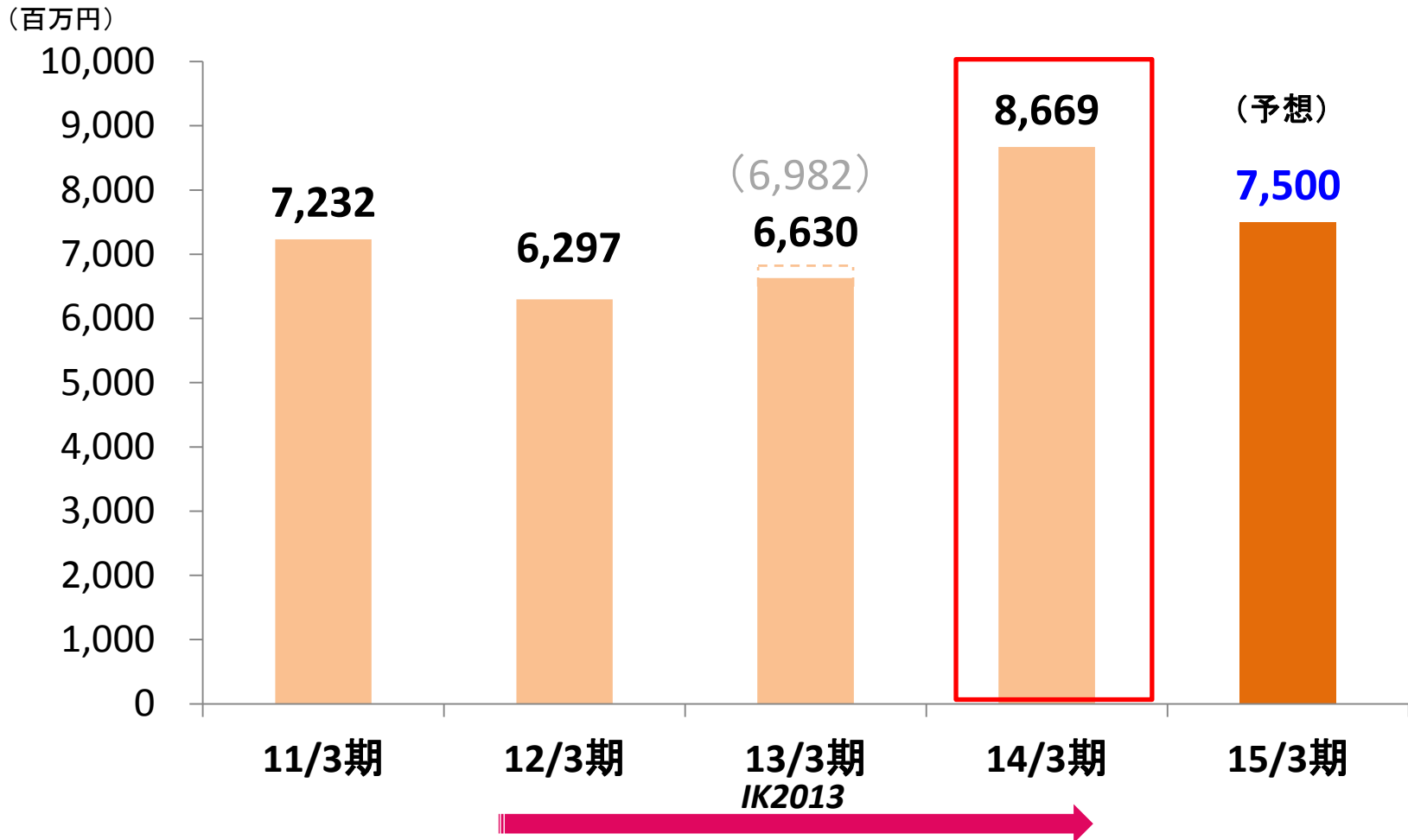
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。  
13/3期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期及び12/3期については、遡及適用をしておりません。  
(カッコ内は遡及適用前)

# □ 経常利益の推移



(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。  
13/3期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期及び12/3期については、遡及適用をしておりません。  
(カッコ内は遡及適用前)

# □ 当期純利益の推移



(注) 11/3期はアイケイファーマシー株式売却益31億円を含む  
12/3期は清算子会社の繰越欠損金引継ぎにより税金費用が8億円減少

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。  
13/3期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、11/3期及び12/3期については、遡及適用をしておりません。  
(カッコ内は遡及適用前)

# B/Sサマリー

- ・円安により総資産が増加(158億円)
- ・決算統一(3月31日)により、変更に伴う期間損益(2013年1~3月)を利益剰余金に直接計上(9.2億円)

(億円)

(資産)	13/3末	14/3末	増減
現金及び預金	192	232	+40
受取手形及び売掛金	1,375	1,440	+64
棚卸資産	347	417	+70
その他流動資産	57	56	△1
有形固定資産	96	116	+19
無形固定資産	42	36	△5
投資有価証券	602	697	+95
その他固定資産	54	52	△1
資産合計	2,769	3,050	+280

(負債/純資産)	13/3末	14/3末	増減
支払手形及び買掛金	857	840	△17
短期借入金	573	631	+57
その他流動負債	73	79	+6
長期借入金	107	134	+27
その他固定負債	170	206	+35
株主資本	720	804	+83
その他の包括利益累計額	258	345	+87
その他純資産	7	8	+0
負債純資産合計	2,769	3,050	+280

流動比率	131.1%	138.4%
------	--------	--------

自己資本比率	35.3%	37.7%
--------	-------	-------

IK2013

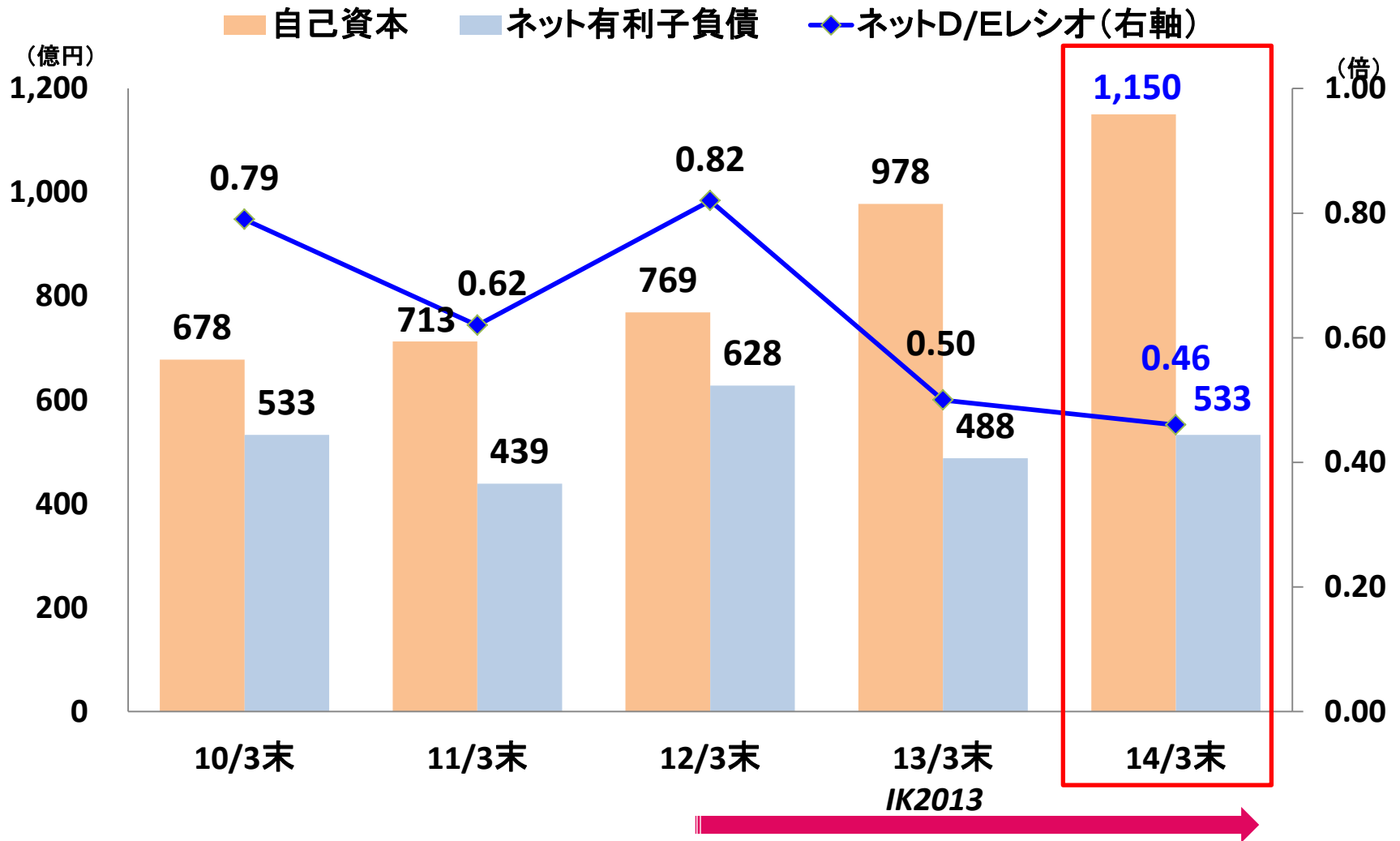


IK2013





# 自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



(注)自己資本＝純資産－新株予約権－少数株主持分  
 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)/自己資本

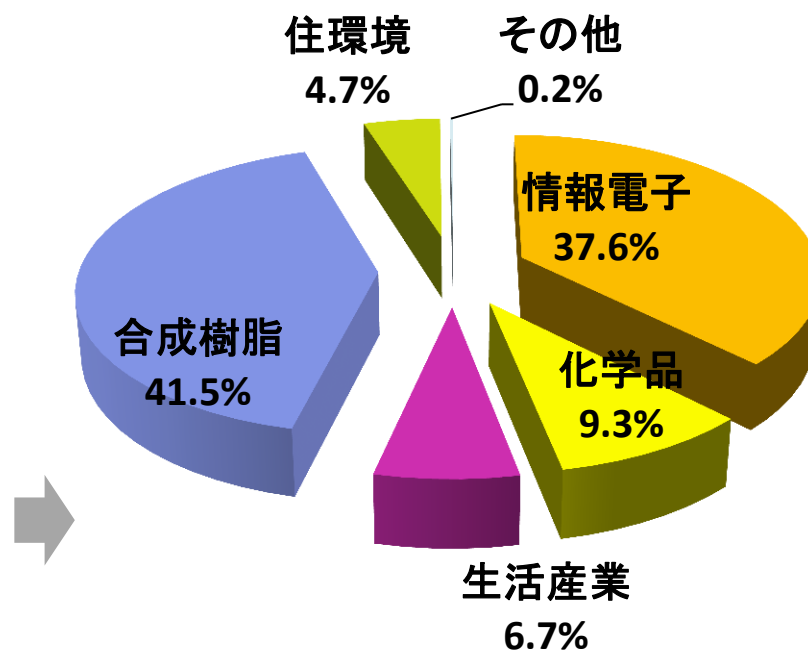
# 事業セグメント別 売上高

- ✓情報電子事業は、液晶関連分野が好調に推移
- ✓合成樹脂事業は、アジア地域を中心に車両関連・OA関連が販売好調
- ✓全体的に円安の寄与が大きい

## 売上高

(億円)

	13/3期 通期	14/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	1,924	2,107	+9.5%
化学品	427	523	+22.4%
生活産業	358	376	+5.0%
合成樹脂	1,860	2,328	+25.1%
住環境	222	265	+19.1%
その他	4	10	+106.7%
合計	4,799	5,611	+16.9%



# 事業セグメント別 売上総利益・営業利益



- ✓情報電子事業は液晶関連分野が好調に推移
- ✓化学品事業は海外事業を含め、全般的に好調に推移
- ✓合成樹脂事業は、アジア地域を中心に車両関連・OA関連が販売好調

## 売上総利益

(百万円)

	13/3期 通期	14/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	11,264	12,965	+15.1%
化学品	3,222	3,804	+18.1%
生活産業	4,531	4,773	+5.3%
合成樹脂	12,639	15,315	+21.2%
住環境	1,066	1,270	+19.1%
その他	277	382	+37.9%
合計	33,002	38,558	+16.7%

## 営業利益

(百万円)

	13/3期 通期	14/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	3,248	4,863	+49.7%
化学品	339	862	+154.3%
生活産業	1,492	1,745	+17.0%
合成樹脂	2,297	2,828	+23.1%
住環境	159	343	+115.1%
その他	227	292	+28.3%
合計	7,765	10,936	+40.8%

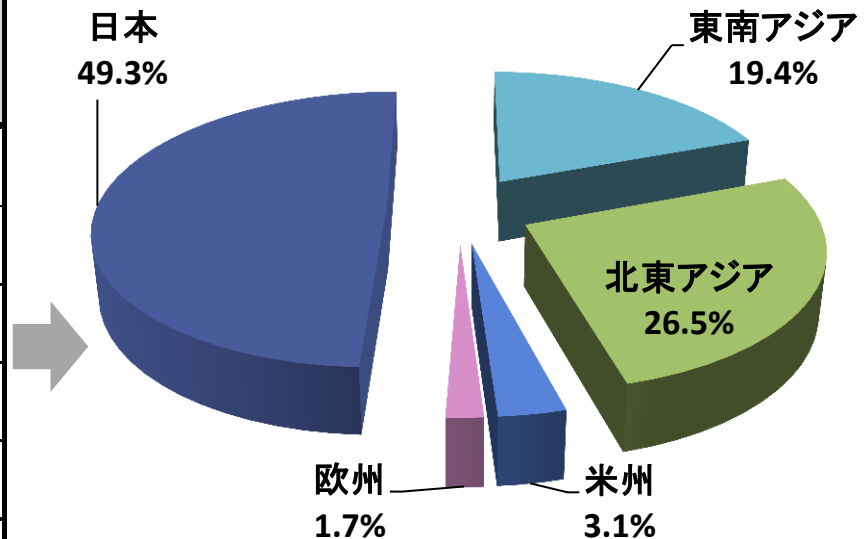
# 地域別 売上高

- ✓東南アジア → インドネシアやフィリピンを中心に、車両関連・OA関連向けに樹脂の販売が伸長
- ✓北東アジア → 非日系顧客向け液晶関連の販売増加に加え、合成樹脂も好調に推移
- ✓米州 → エビの価格上昇およびサーモンなど新規商材の販売が伸長

## 売上高

(億円)

	13/3期 通期	14/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	832	1,085	+30.4%
北東アジア	1,046	1,486	+42.1%
米州	141	174	+23.7%
欧州	97	97	△0.3%
日本	2,682	2,768	+3.2%
合計	4,799	5,611	+16.9%
(海外比率)	(44.1%)	(50.7%)	(+6.6%)



(注)「日本」区分には日本から海外への輸出を含む(14/3期通期は522億円)

これらを含む海外向け売上比率は (13/3期 通期) 55.7% → (14/3期 通期) 60.0%

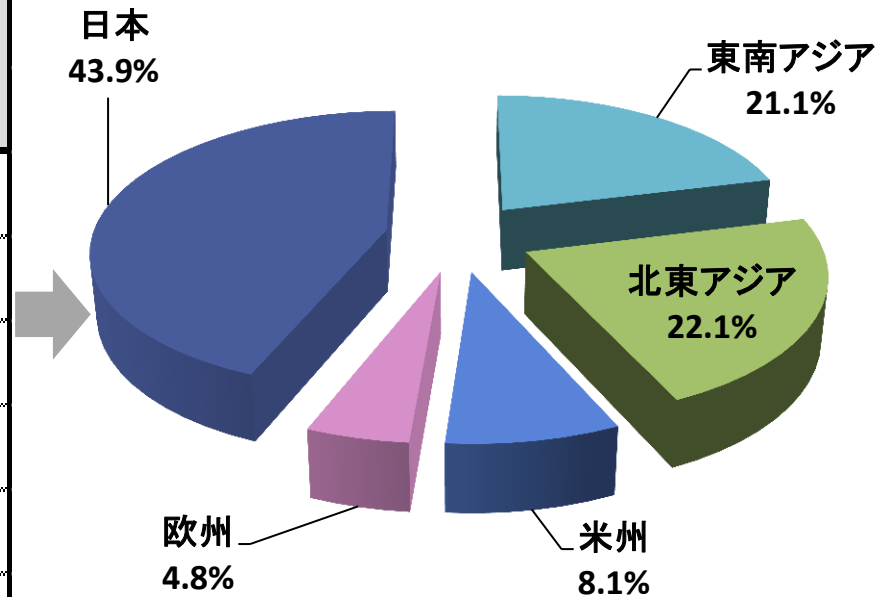
# 地域別 営業利益

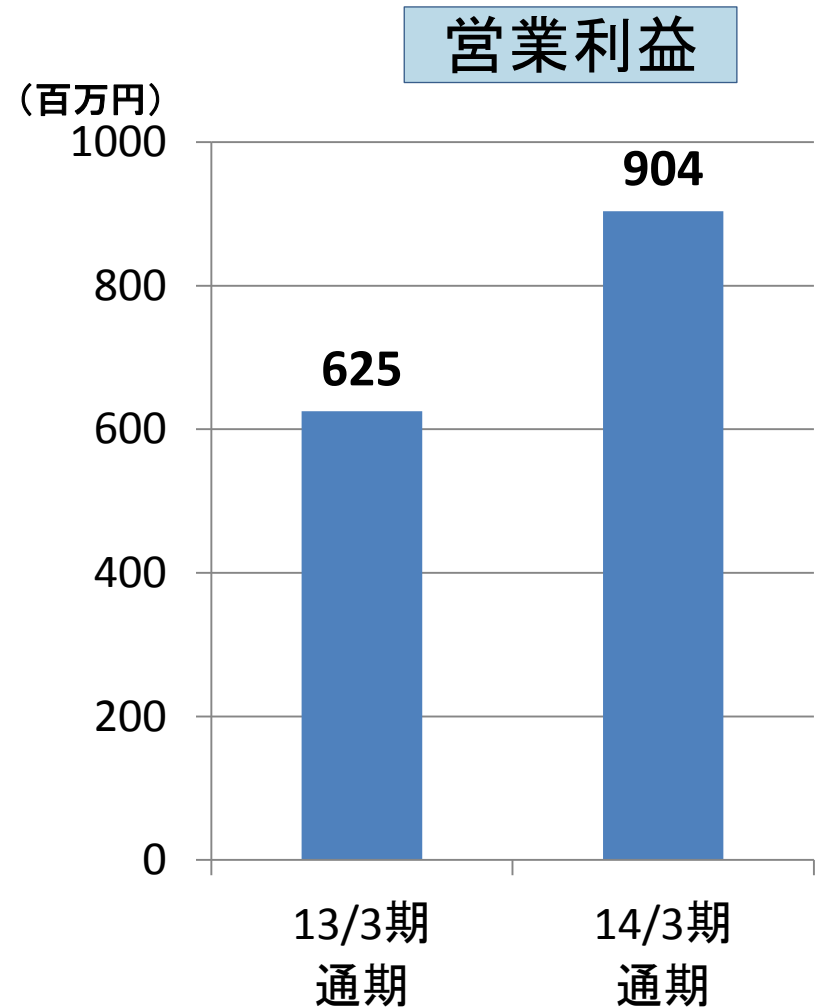
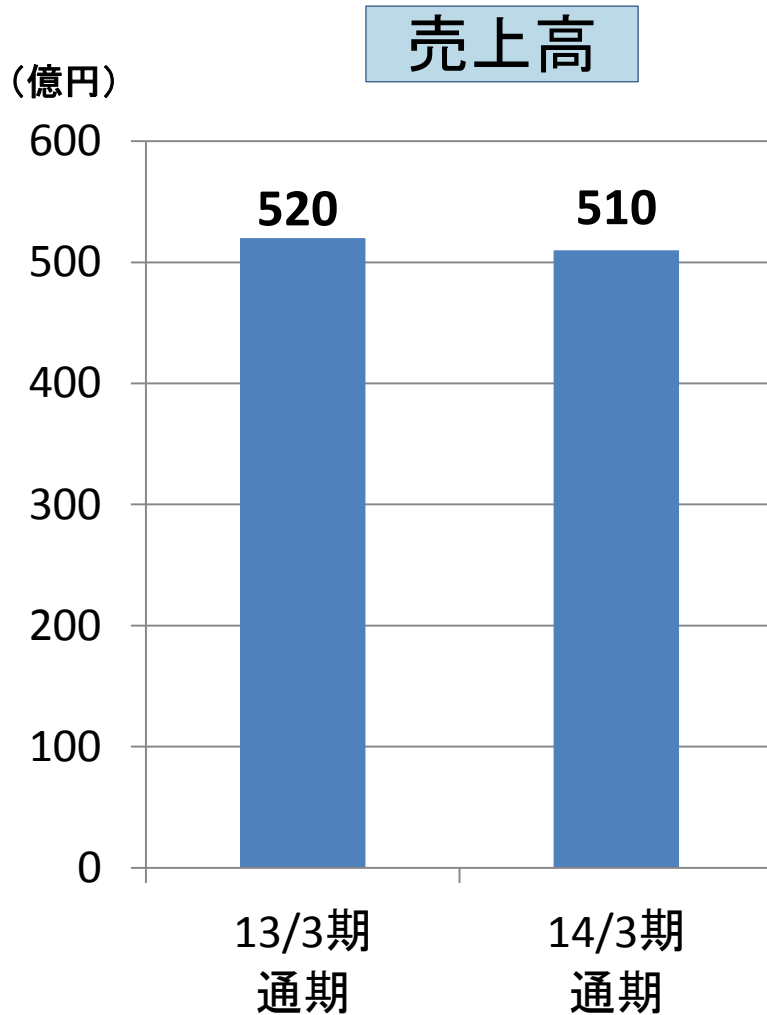
- ✓北東アジア → 非日系顧客向け液晶関連の販売増加に加え、合成樹脂も好調に推移
- ✓米州 → エビの価格上昇により、利益が伸長

## 営業利益

(百万円)

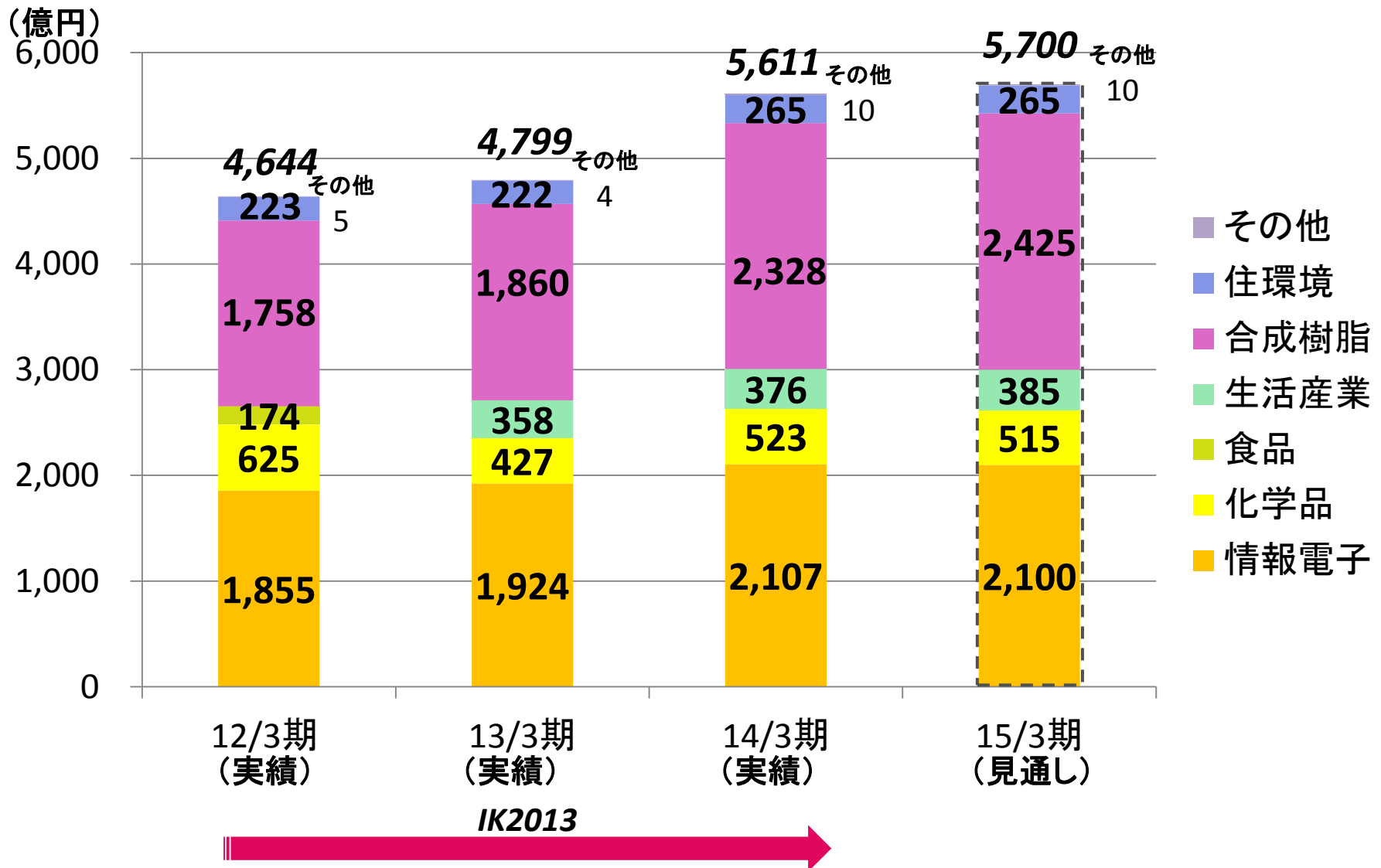
	13/3期 通期	14/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	1,733	2,320	+33.9%
北東アジア	1,408	2,423	+72.0%
米州	446	886	+98.6%
欧州	343	525	+53.1%
日本	3,822	4,822	+26.1%
消去又は全社	10	△42	
合計	7,765	10,936	+40.8%
(海外比率)	(50.7%)	(56.1%)	(+5.4%)





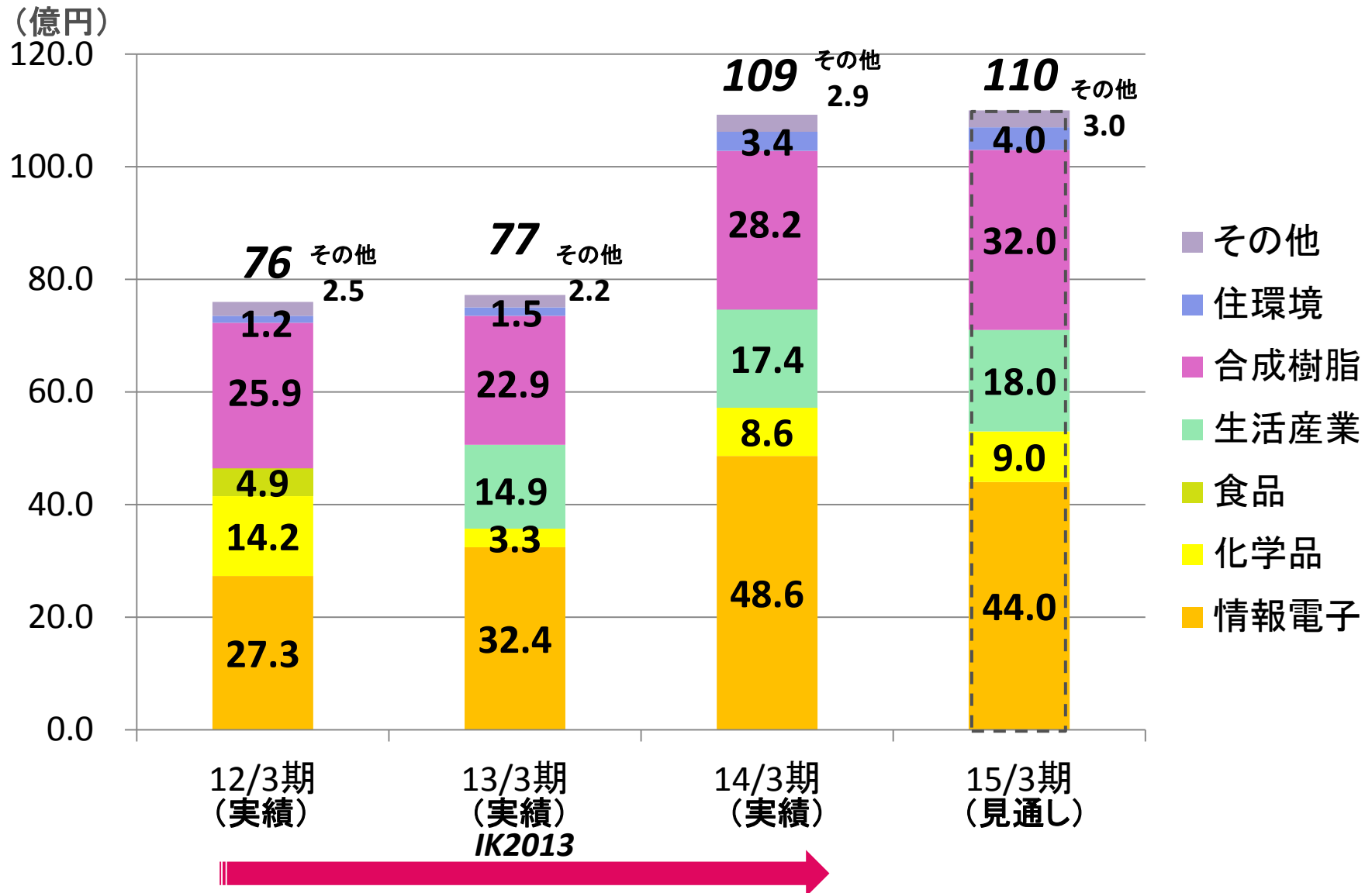
(注) 13/3期の実績値は、14/3期累計決算レート(1USD=100.17円)に置換えしてあります。

# 事業セグメント別 売上高予想



(注) 13/3期第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。

# 事業セグメント別 営業利益予想



(注) 13/3期第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。



# 主な連結子会社の状況

	連結子会社数(社)		
	国内	海外	合計
連結子会社	9	34	43
(内 製造業)	(5)	(15)	(20)
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	5	2	7
(内 製造業)	(2)	(2)	(4)
合計	14	36	50
(内 製造業)	(7)	(17)	(24)

# 主な連結子会社の状況

(百万円)

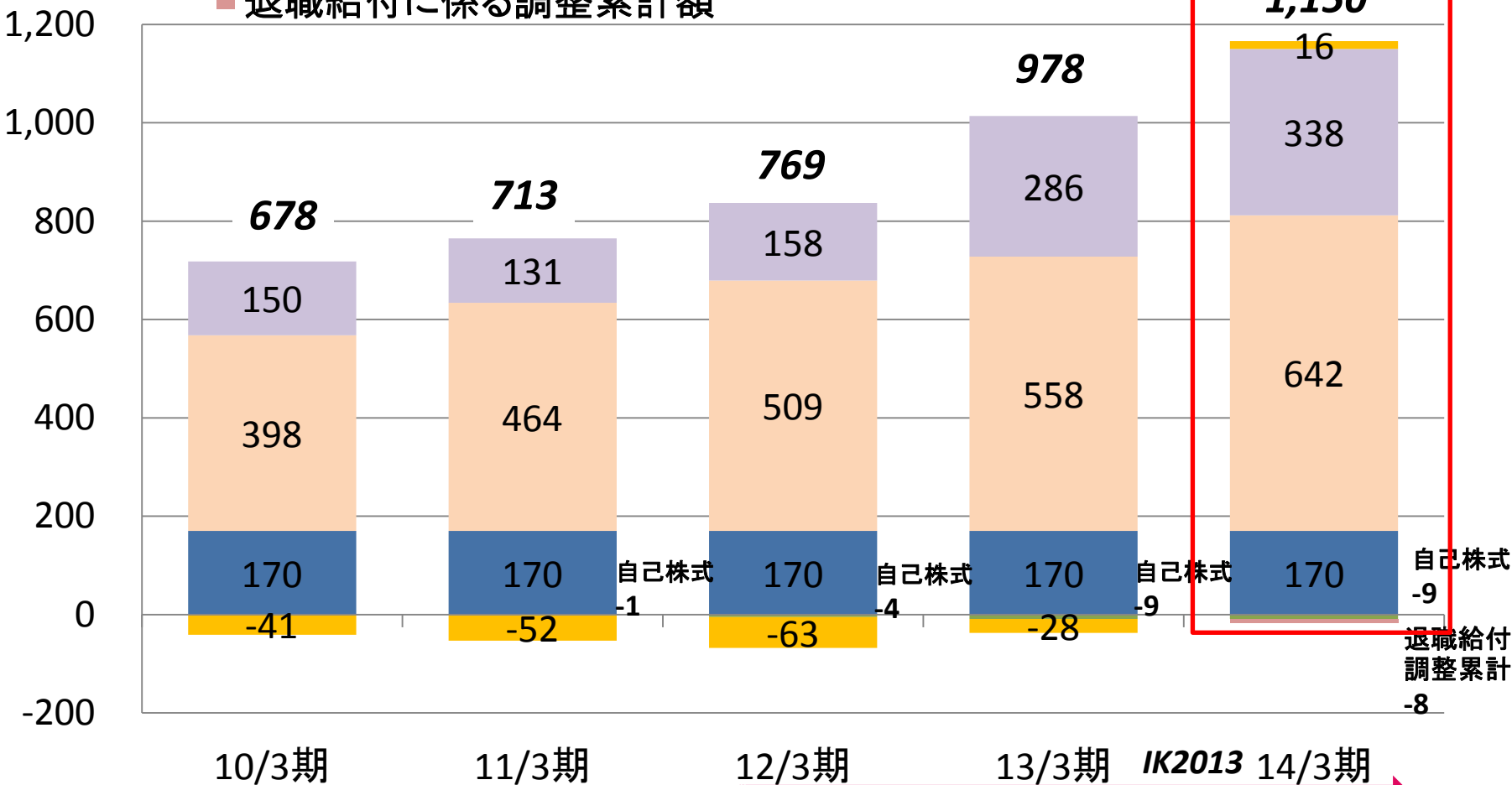
会社名	所在地	13/3期 通期			14/3期 通期			前期比増減率		
		売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益
Taiwan Inabata Sangyo Co.,Ltd.	台湾	68,083	1,311	943	66,929	1,112	895	△1.7%	△15.2%	△5.1%
Inabata Sangyo (H.K.) Ltd.	香港	39,272	312	553	51,145	514	617	+30.2%	+64.8%	+11.4%
Inabata Singapore (Pte.) Ltd.	シンガポール	42,349	310	244	42,057	309	1,233	△0.7%	△0.2%	+406.1%
Inabata Thai Co.,Ltd.	タイ	32,288	531	521	32,023	596	891	△0.8%	+12.3%	+71.0%
Shanghai Inabata Trading Co.,Ltd.	上海	32,151	348	293	39,451	883	635	+22.7%	+153.6%	+116.5%
PT.Inabata Indonesia	インドネシア	20,648	529	360	23,097	643	410	+11.9%	+21.5%	+13.9%
稲畑ファインテック	日本	12,258	243	142	12,611	228	137	+2.9%	△6.1%	△3.8%

(注) 13/3期 通期の実績値は、14/3期 通期累計決算レート(1USD=100.17円)に置換えしてあります。

# (参考) 自己資本の推移

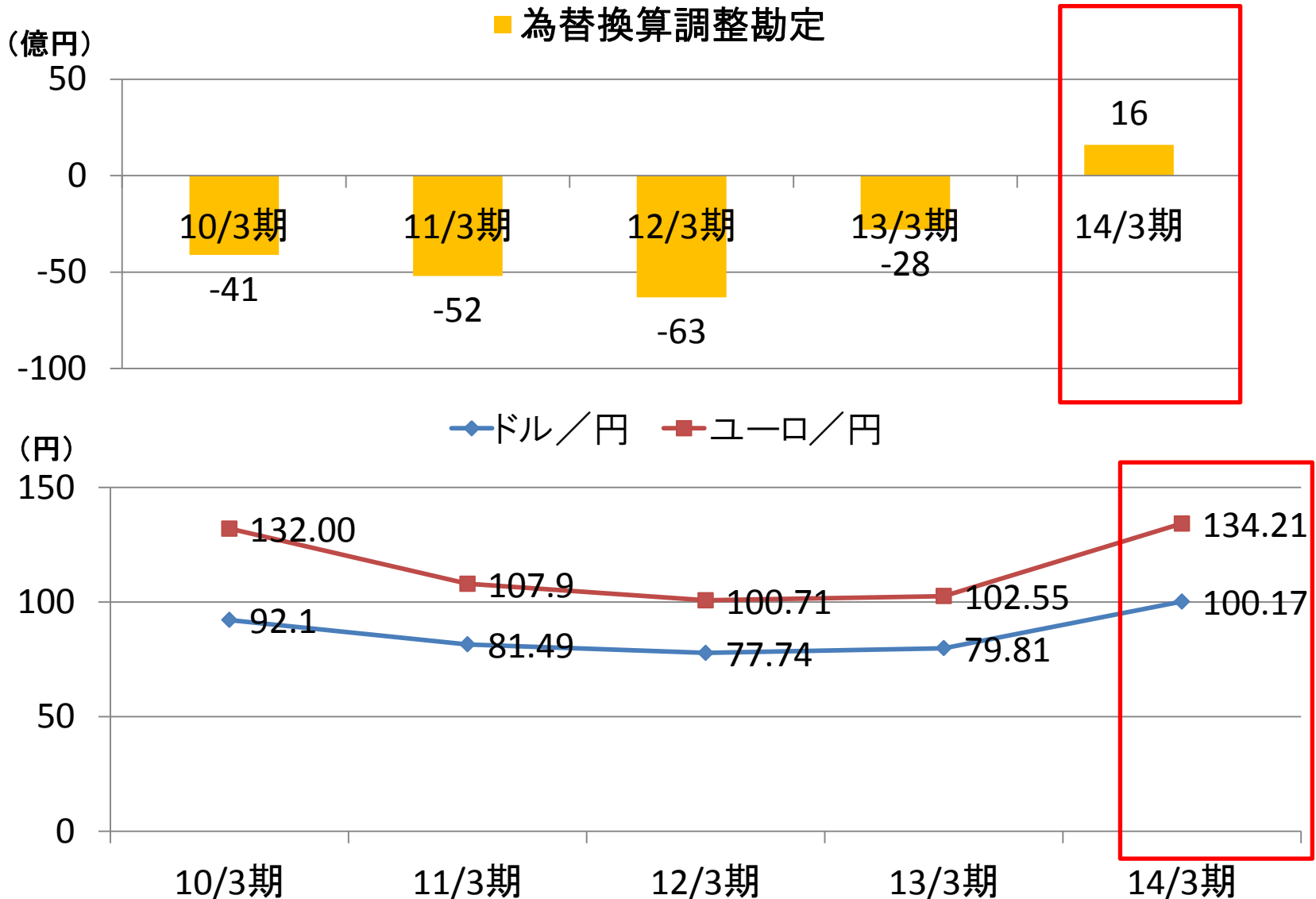
- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定

(億円)



(注) 14/3期より、退職給付に係る調整累計額を新設しております。

# (参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



## □ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 03-3639-6579 FAX 03-3639-6410

E-mail [inabata-ir@inabata.com](mailto:inabata-ir@inabata.com)

### ◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

### ◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。